

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		さくだいらキッズらぼ 個のじかん			公表日		令和7年3月11日	
		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			活動に応じて活動の空間を分けて過ごせるように配慮しています。また、戸外活動も取り入れ公共施設も利用しながら活動しています		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			配置基準に基づいて職員を配置しています		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1			トイレ環境はあまり良くないので今後、検討が必要。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4					
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4					
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4					
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	2	第三者による外部評価は行われていません。	今後検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4					
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	1	1		今月公表予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			利用に際して見学やアセスメントにてニーズを把握しています。更新時には保護者様・ご利用者様の意向や想いを組み込みながら計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			実際に支援に入っているスタッフへの聞き取りや相談を行いながら作成しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			作成した計画は職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			必要な項目を設定し、具体的な支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			日々のミーティングの中で話し合い、活動の立案を行っております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			活動の中で児童の様子を見ながら、楽しみながら活動ができるように活動内容や活動の美玖敵を明確にするなどして固定化しないよう工夫しています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			タイムスケジュールを組み、ミーティングで支援の内容や役割分担を確認しています。		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			支援前にはミーティングを行い、前日の振り返りやその日の支援内容を確認しています。支援後も気になる事などは職員間で情報共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			日々の記録を詳細に行い、翌日のミーティングでも口頭で伝えあっています。また、職員間でのコミュニケーションを大切にしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			日々の記録を詳細に行い、翌日のミーティングでも口頭で伝えあっています。また、職員間でのコミュニケーションを大切にしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			定期的にモニタリングを行っています。ご利用者様の成長や新たな課題について職員間で話し合い、検討し、計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4			ガイドラインを組み合わせて支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			自分でスケジュールを選び、過ごし方を決めています	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			児童発達支援管理責任者が主に行っています。相談支援事業所とも密に連絡を取り合い、連携を図っています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		1	必要に応じて情報共有しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			年間行事予定表や下校時刻表などを学校からいただいています。送迎時や支援会議など学校の先生と情報共有しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4			利用前の支援会議にて相談支援専門員や保護者様を通して情報共有していただいています。必要に応じて移行支援会議にも参加しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	2	1	現在は対象児がいません。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4				
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		3	1	地域の児童館等は利用児童が多く、集団が苦手な児童も多いため、現在は行えていません。	今後、ニーズに応じて検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3		1	佐久市の自立支援協議会に参加しています。児童発達支援管理責任者及び児童指導員が参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			連絡帳や送迎時にやり取りを行い、情報共有をしています。	
保護者への	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1	2	さくらぼカフェを開催し、保護者の方も学べる機会を提供しています。	興味関心はあってもなかなか理解までが難しいのが現状であり、実施があまりできていません。さくらぼカフェの開催回数を増やしていきたいです
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			見学時や契約時にお伝えしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			定期的に保護者の方と面談する機会を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			計画作成後はその都度、説明させていただき、同意を受けています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			保護者様から相談があった際は職員間で話し合い、速やかに対応しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	1	1	保護者同士の交流会を開催しています	来年度は回数を増やしていきたいです。

説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4				
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4				おたよりやHUGシステム、ブログなどを活用しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4				取り扱いには十分に注意しています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4				
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	1	1		地域の方を招待する活動はできていません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		1		もう少し周知を徹底していかれたら良いと思います。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3		1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	2		2		契約時に確認しています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	1	2		契約時に確認しています。現在対象児はいません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		1		スタッフ間での共有も含め、十分な訓練に努めています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4				ヒヤリハットが発生した際は、再発防止をミーティングなどで話し合っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4				
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4					